

使っている花 ■ゼラニウム(ローズゼラ、グリーンフレックゼラ)、アフリカンブルーバジル、ローズマリー、アップルミント、スペアミント、マトリカリア(ダブルラテ)



4月
April



ハーブ

花言葉 | ゼラニウム/真実の愛情、ローズマリー/私を思って、ミント/美德

生命力あふれるハーブを集めて
フレッシュな香りで初夏を快適に♪

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- ハーブは鮮度が命!いきいきしたフレッシュな状態のもの、なるべく小葉に仕立てられたものを選びましょう。
- 樹液による水汚れやバクテリアに弱いので、水に浸かる部分の葉は取り除き、切り戻しと水替えをこまめに行いましょう。
- 栄養は必要ないので、切り花栄養剤を使用するよりは、抗菌剤を使用すると長く楽しめます。プロのテクニックとしては、ミョウバンを切り戻した茎に少し付ける方法も!

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①さまざまな種類のハーブを用意します。花が咲いている種類もあればアクセントになります。ハーバルな香りがするマトリカリアはハーブ類とも相性がよいです。
- ②水に浸かる部分の葉を取り除き、それぞれ小分けにカットします。
- ③ミニブーケを束ねるように、ざっくりと手元でまとめてから器にいけるとよいでしょう。ジャムの空瓶のような小さな瓶に数本あしらうだけでも、目に爽やかなアレンジになっておすすめです。

爽やかな香りを暮らしの中に

古来から人々の生活に重宝され、食、薬、香料、防虫などに用いられてきたハーブ。ラテン語のherba(野草)が語源で、香りのよい有用植物の総称名。晩春から初夏にかけて最盛期で、瑞々しくナチュラルな雰囲気の人気。ハーブは料理同様、ブーケやアレンジメントに爽やかな味付けをしてくれます。

